

9月20日のウクライナ情報

安齋育郎

●うきうきとバラクレヤに取材に来たウクライナ記者が聞いたものは(2022年9月17日)

◆老夫婦:ウクライナ軍が処刑するところたくさん見た。ウクライナ軍からの攻撃による街の破壊はロシア軍よりも遥かに大きかった。ここに住んでいるから全部見た。

◇記者:8年間、ウクライナが攻撃してたって言いたいの!?

◆老夫婦:私の同級生がドンバスにいる。話全部聞いている。攻撃はウクライナ!!

<https://twitter.com/KatomariC/status/1570906731676594176?s=20&t=XgnmSh7Nx3FwbnZ4uW2QRQ>



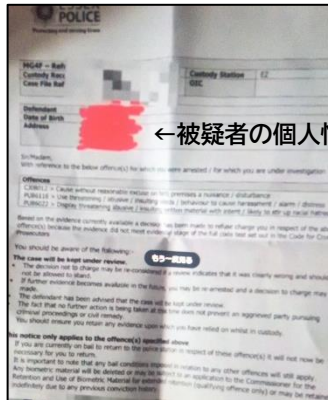
●エセックスでロシアの旗を掲げると「公序良俗違反」(2022年9月17日)

イギリスでロシアの国旗を公衆の面前で掲げた女性が逮捕!!!!

<https://twitter.com/Partisangirl/status/1570939129843810306>



警察官



←被疑者の個人情報

逮捕・捜査令状

●ウクライナのマリウポリに新しいアパートが完成(2022年9月17日)

家を失った家族が鍵を受け取る。

<https://www.bitchute.com/video/VADfl6RMo1BG/>



●ウクライナ軍に村を破壊された住民(2022年9月18日)

放置の自宅をウクライナ兵に略奪されたと語る

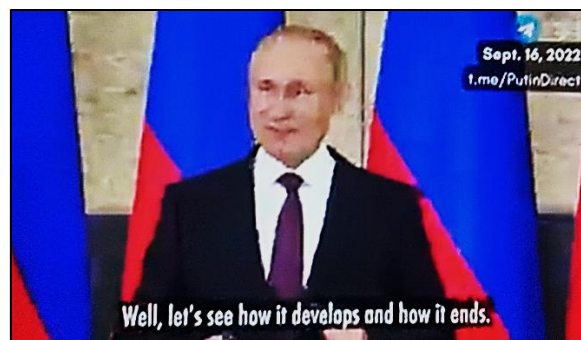
https://www.youtube.com/watch?v=RIVPzPJE_3Y



●プーチンのちょっと思わせぶりなスピーチ(2022年9月18日)

最後のニタリ顔がちょっと不気味だ。

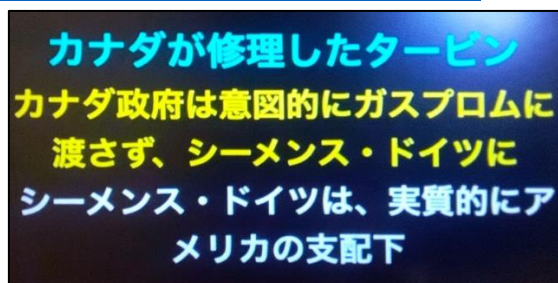
<https://twitter.com/Jano661/status/1571163734793687040?s=20&t=OYTbd6mJEj9m4LDoXqNimw>



「さて、どう展開してどういう結末になるか、見てみましょう」

●欧州ガス危機は EU による自作自演!ドイツはエネルギー自殺?(及川幸久、2022年9月14日)

<https://www.youtube.com/watch?v=xzTbhY7kW8>



●ドイツ、エネルギー危機で破産の恐れ(2022年9月18日)

連邦議会エネルギー委員会委員長:「我々は 7 つの制裁を課したが、ガスパロムは記録的な利益を

上げている。同時に我々は倒産の波にさらされている。だから、オープンマインドでロシアと交渉してほしい」

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1571196327794704384?s=20&t=AF-4cTxH1HFrGmNXh-uTwA>

ドイツ、エネルギー危機で破綻必至の恐れ

反ロシア制裁が経済悪化とエネルギー不足の影響を及ぼし始める中、
連邦議会は「開かれた心で」ロシアと交渉するよう国に要請。



ドイツの左翼政治家で連邦議会エネルギー委員会の委員長であるクラウス・エルンスト氏は、木曜日のツイートで、制裁はロシア自身よりもヨーロッパを苦しめるべきでないというオラフ・ショルツ首相の発言に言及した。「我々は7つの制裁を課したが、ガスピロムは記録的な利益を上げている。同時に、我々は倒産の波にさらされている。だから、オープンマインドでロシアと交渉してほしい」。

EU最大の経済大国は、ガスや電気の価格が高騰し続けるため、2023年には縮小すると予想されている。ミュンヘンのシンクタンク、Ifo Institute for Economic Researchによると、ウクライナ戦争によって進行するエネルギー危機はドイツ経済に「大混乱」をもたらしており、来年のGDPを0.3%減少させる可能性がある」と予測している。

ドイツ銀行のクリスチャン・ソーイング CEO は以前、「その結果、ドイツの景気後退を回避することはできなくなるだろう」と発言している。しかし、中央銀行が迅速かつ果敢に行動すれば、ドイツ経済はこの不況に十分に対処できると考えている」と述べ、今のところ、ドイツの多くの人々は、高騰するエネルギーコストに対応するためにパンデミックセーブをまだ持っており、ほとんどの企業は「十分に資金がある」状態であることを指摘した。

しかし、ソーイング氏は、「インフレが高止まりすればするほど、負担は大きくなり、社会的対立の可能性も高くなる」と警告している。

ドイツ政府は8月4日、最大の物価高騰の影響を受けているエネルギー関連企業への減税や公共交通機関の継続利用など、650億ユーロの救済策を承認した。

連邦統計局によると、ドイツのインフレ率は6月と7月にわずかに低下した後、8月にはほぼ8%に上昇した。

ドイツの政治家で同じ左翼のサーラ・ワーゲンクネヒトは、ロシアとの本格的な「経済戦争」に国を引きずり込む政府を非難し、ロシアの制裁がドイツにもたらす致命的な影響について連邦議会で言及した。

連邦議会は、エネルギー価格の暴騰が「古き良き時代を思い起こさせる」ことになり、ドイツの経済的健全性が損なわれると警告し、ワーゲンクネヒトは制裁の解除とモスクワとの協議を促した

●こういう見方もある(kakuyokusyugi、2022年9月17日)

<https://twitter.com/kakuyokusyugi/status/1569552623191343105>

何回も指摘しているが、ウクライナ戦争は米国が欧州に影響力を持ち続けるための戦争である。

米国とカナダが欧州に介入するための枠組みである NATO の価値を再定義させ、経済的に独立するドイツを叩き潰すために米国が起した戦争である。

ドイツは近年、米国からの経済的独立の流れが顕著だった。

ノルドストリーム 2 による米国を介さないエネルギー確保。

さらに、英国がブレグジットで EU から抜けたことで、「仏独」が米国と歩調を合わせない新たな極となる。それを止めるのが今回の戦争の最大の目的だった。

ドイツ経済を潰すことで独立は阻止でき、米国は欧州への影響力を持ち続けることができる。

ドイツ経済はフランスの原発と、ロシアのガスで成り立っている。

米国はロシアのガスをターゲットにした。

ドイツをとロシアの関係を完全に割くには、ドイツに直接武器提供をさせることが一番だ。2022年9月10日に二度目のウクライナ訪問をしたベアボック独外相は、「必要な限り、武器の提供、人道的および財政的支援により、ウクライナを支援し続けることを示したい」とした。

ベアボック独外相は、「ウクライナが私たちを必要とする限り、私たちはあなたと共にいる」「ロシアの制裁が続くことを明確にする必要がある」「エネルギー代が払えないのは分かっている。社会対策の手伝いをする。」彼女が所属する緑の党は戦争屋で経済破壊者。彼女はドイツのヴィクトリア・ヌーランドだと言える。

今、欧米は世界中はインフレで大変なことになっている。

一番の原因は、コロナのときに金を配りすぎたからだ。インフレの先にある恐慌が欧米の一番の課題になっている。米国は利上げを行なっている。そのためドルの資金需要は”いまのところ”高い。しかし、それは延命治療を行なっているに過ぎない。

そして、ここが肝心なのだが、もしドイツとロシアが独自の経済を作るとなると、ドルはもう持たない。

米国が生き残るには、おそらく欧州経済を壊して世界恐慌を起し、新興国の通貨を潰して、ドルの資金需要を高めるしか道はない。

今のまま制裁を続けると間違いなくドイツの経済はコケる。ドミノ倒しで欧州はとんでもないことになる。米国は多分それを狙っているのだろう。

●ドイツがロシアのエネルギー大手ロスネフチを掌握(2022年9月18日)

ドイツ当局は9月16日、ベルリンがドイツ国内にあるロシア所有の3つの製油所を管理下に置き、ロシアからの石油輸入禁止が計画され、エネルギー供給がさらに圧迫される前にエネルギー安全保障を強化しようと奮闘していると発表した。

これに伴い、ドイツ当局は、ロスネフチの3つの製油所(PCK シュヴェート、MiRo(カールスルーエ)、バイエルンオイル(ヴォーブルク))の株式も管理下に置くことになると同省は発表している。

ロスネフチ・ドイッチュラントは、ドイツの石油精製能力の約12%を保有する、ドイツ最大の石油処理

会社の一つである。

この買収は、「エネルギー供給の安全性に対する差し迫ったリスクに対抗するものであり、シュヴェット
トの事業の維持と将来のための重要な基礎石を築くものである」と同省は述べている。シュヴェットは
ベルリンの燃料の約 90%を供給している。

ロスネフチ・ドイッチュラントの経営権を握るという決定は、エネルギー市場を安定させるためのドイ
ツの最新の試みであり、ロシアエネルギーに対する西側の制裁とモスクワの流量抑制による報復から
生じた混乱によって揺らいでいる。

ロシアのエネルギー企業ガспロムが 8 月末にノルドストリーム 1 パイプラインによるガス供給を停
止したことで、冬が近づくと発電や家庭の暖房に必要なガスが不足する見通しが明らかになった。

ドイツ政府は今週、ガス価格高騰の影響を受ける恐れのある企業への融資を強化すると発表した。

欧州各国政府は、ウクライナへの侵攻をめぐる欧州大陸の主要なエネルギー供給国であるロシアへ
の制裁を強化する中で、燃料の供給を確保し、電力供給会社を強化するために競い合っている。

欧州連合(EU)は、安価な代替エネルギー源がない場合でも、2022 年末までにロシアの石油輸入
を禁止すると宣言している。

欧州委員会のウルスラ・フォン・デア・ライエン委員長は 9 月 14 日、「われわれは長期的な視野で取
り組んでいる」と述べた。

●東ウクライナ(ハリコフ等)の民間人へのネオナチの攻撃(VITA、2022年9月18日)

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1571183600611233793?s=20&t=A-F-4cTxH1HFrGmNXh-uTwA>



●ハリコフのウクライナ軍によるロシアの協力者狩りの様子(2022年 9 月 18 日)

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1571171346813693952?s=20&t=A-F-4cTxH1HFrGmNXh-uTwA>



●フランス、パリのデモ(2022年9月18日)

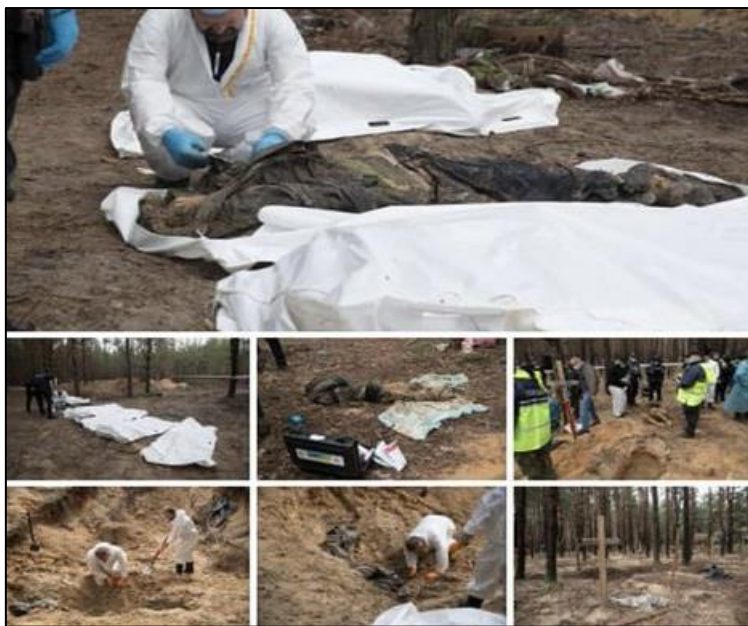
NATO と EU からの脱退、マクロンの辞任を要求。

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1571168502689726467?s=20&t=AF-4cTxH1HFrGmNXh-uTwA>



●ドイツの新聞社 Frankfurter Rundschau が、ロイターのフェイクニュースを掲載したことを謝罪(2022年9月18日)

イジュームのお墓から掘り起こされた遺体について:「首や手をロープで縛られた遺体は確認できませんでした。現地記者が確認し、後に修正しました」



●元米情報将校スコット・リッター氏、先日ゼレンスキーが出したウクライナの安全保障に関する草案について(2022年9月18日)

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1571141879391195143?s=20&t=AF-4cTxH1HFrGmNXh-uTwA>

スコット・リッター:「これに署名した国は、ロシアへの宣戦布告したことになろう」

※安齋注:「主要な提言」の最初に、「特に日本や韓国を含む、より広範な国際的パートナー」として日本が言及されています。安全保障草案は、ウクライナ語ですが以下の URL で読めます。グーグル翻訳でも、ディープル翻訳でも概

要は分かるでしょう。確かにこの「キエフ安全保障条約草案」はロシアを敵としていますから、この条約に参加することはロシアに敵対することを表明することになるでしょう。

https://www.president.gov.ua/storage/j-files-storage/01/15/93/cf0b512b41823b01f15fa24a1325edf4_1663050954.pdf

●ザポリージャ原発への砲撃(ロシア・テレビ、2022年9月18日)

ウクライナは、原発に人災の脅威を作り出すためザポリージャ原子力発電所周辺を再び砲撃した。この24時間の間に、2回の砲撃を記録した。

